

第8回 レザーカット学生コンテスト2022

# RAZOR CUT STUDENT COMPETITION 2022

募集ヘアスタイル

レザーで創るあなたの「冬髪」

## 入賞作品発表

ウィッグ部門

審査・寸評 山下浩二氏 (Double)





ウィッグ部門 **グランプリ**



武藤 好花 様  
名古屋モード学園

審査  
山下氏  
寸評

しっかり切り込んで、シザーとレザーの異なる質感が混ざり合っているのがいいですね。そこにちょっと怖いような色がついて、顔にもカラーを垂らして。でも汚い感じにはなっていないくて、センスのよさを感じる作品です。

これからもレザーとハサミをうまく組み合わせてヘアスタイルをつくることに励んでください！ シンプルな形をつくることにも挑戦してみるといいですよ。

ウィッグ部門 準グランプリ



川嶋 凌平 様  
名古屋モード学園

審査  
山下氏  
寸評

これもアーティスティックな作品ですね。アイデアとセンスを感じるし、下品な雰囲気にはなってないのがいいね。欠点もいろいろあるんだけど、そこも含めていいのかなと思いました。前衛的であればいいですね。

ウィッグ部門 3位



橋本 采奈 様  
名古屋美容専門学校

審査  
山下氏  
寸評

ゴールデンバランスで安定感のある作品ですね。これはもうそのままサロンで使えるヘアデザイン。レザーによる質感づくりもバランスも非常によくできていて、すごく優等生なんだと思います。これをいろんなモデルに似合わせられるようになるといいね。

ウィッグ部門 佳作



矢野 江理佳 様  
名古屋モード学園

審査  
山下氏  
寸評

アイデアとセンスを感じる作品。こういう男の子がいたらカッコいいんじゃない？この感じで90年代くらいのグランジ系のバンドでもやってくれればいいね(笑)。下品じゃないから女子ウケもよさそうです。



成澤 美奈 様  
名古屋美容専門学校

審査  
山下氏  
寸評

これもゴールデンバランス。バランスよく毛束を動かすのってなかなか難しいけど、よくできています。重めのレイヤーってトップがつぶれやすいけど、それをアイロンワークでカバーしているの、何度も繰り返し練習したことが感じられます。慣れてるね。左右の毛束のバランスを失敗してない。これも優等生だね。



入賞作品の選出は山下氏のサロン (Double SONS) で実施されました

### 山下氏によるウィッグ部門総評

学生さんたちの技術のレベルは年々上がっていますね。専門学校の先生方も一生懸命教えていらっしゃるから、素晴らしいと思います。ウィッグの基本をきれいに間違いなく教えていることが感じられます。ここまでレザーでうまくバランスをつくれるのはすごいです。先輩美容師も負けてられないね。

### レザーカットのアドバイス

まずはハサミでレイヤーをいれて、その毛先をレザーでなでるように作ってみると上手に形をつくれるようになると思います。レザーカットをするときは必ずウェットで切りましょう！



フェザー安全剃刀株式会社

本社 〒531-0075 大阪市北区大淀南3丁目3番70号  
東京支店 〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町1丁目2番2号  
[www.feather.co.jp/](http://www.feather.co.jp/)